

2017年11月.txt

\* \*00\*\*。00\*\*。00\*\*。0 \* \*00\*\*。00\*\*。00\*\*。00\*\*。00\*\*。00\*\*。00\*\*。

◆ JFIC\_日本食品検査メールマガジン ◆ 発信日:2017/11/6

\* \*00\*\*。00\*\*。00\*\*。0 \* \*00\*\*。00\*\*。00\*\*。00\*\*。00\*\*。00\*\*。00\*\*。

平素、大変お世話になっております。  
2017年5月1日に日本冷凍食品検査協会から日本食品検査に改称しました。  
寒くなるほど、みなさまに寄り添ってまいります。

□□=====

1. 各事業所からのお知らせ ~今月は札幌検査所よりお届け~

=====□□

近郊に山にも初冠雪があり、急ぎ足で冬が近づいている札幌です。  
皆さんご存知でしょうか? 北海道は九州と四国を併せた面積よりも、まだ広いそうです。  
その広~い北海道で、札幌検査所は公的な研究所等を除くと、最も早くから道産食品の  
安心と安全を守る検査機関として信頼を得てきました。  
日本の食糧基地と呼ばれる北海道 ~水産物、農産物、はたまたスイーツなど~  
今や国内だけではなく、東南アジアや欧米及び、アラブ諸国にまで“北海道ブランド”の  
輸出が拡大しております。  
札幌検査所は、世界に羽ばたく北海道ブランドの安心と安全を支える検査機関として、  
今後も道民の皆様にも愛される検査機関であり続けます♪  
涼しい夏だけでなく、凍てつく北海道の冬も是非ご体験下さい!

□□=====

2. 検査関連トピックス

=====□□

日本もカキの季節になりましたが、ロシア向けにカキの輸出が増加しています。  
ロシアでは日本食品の人気が高まっており、水産食品(ブリ、ハマチ、カキ、タイ等)が輸出さ  
れています。  
昨年度から、要領が変更され、フグの取扱についても可能となりました。

ロシア向けの水産食品を輸出する場合、衛生証明書が必要となります。  
JFICはロシア向け輸出水産食品の衛生証明書発行機関として認定されています。  
ロシア向けに、水産食品を輸出される際は、JFICの最寄検査所にお問合せ下さい。

ロシア向けに水産食品を輸出する手順(全体の流れ)  
コチラをクリック♪ ⇒ <http://www.jffic.or.jp/export/export01>

□□=====

3. 試験関連トピックス

=====□□

**【卵からフィプロニル(殺虫剤)が検出】**

今年の夏に話題になった卵からフィプロニル(殺虫剤)が検出されたという報道は落ち着いた感があります。

これから年末のクリスマスが控えているので今後の動向も気になります。

一般的に鶏卵は農薬など化学物質の分析はむずかしく、悩ましい品目の一つです。私たちは、農薬にとどまらず、高分解能LC-MS/MSシステムや高感度LC-MS/MSシステムで難しい分析にもお客様の要望にお応えします。お気軽に御相談ください。

高性能最新機種を用いた分析は、下をクリック♪

⇒ [http://www.jffic.or.jp/wp-content/themes/jffic/assets/img/test/test16/20170814\\_QE.pdf](http://www.jffic.or.jp/wp-content/themes/jffic/assets/img/test/test16/20170814_QE.pdf)

**【O-157食中毒にご注意願います】**

本年度は、O-157による食中毒が発生し、大きな関心を集めました。

平成29年10月2日までに、食中毒と断定された「腸管出血性大腸菌O157」の事例は、13事例に上っています。

痛ましいことに8月に前橋市で発生した事例の1名(3歳)は、お亡くなりになりました。

腸管出血性大腸菌は、75°C、1分間以上の加熱で死滅するので、良く加熱して食べるようにしましょう。

当法人においては、腸管出血性大腸菌の試験を実施することができます。

試験が必要な時は、こちらをクリック♪ ⇒ <http://www.jffic.or.jp/news/20170320-557>

☆-----☆

最後までお読みくださいませ、ありがとうございました。

風邪などひかないよう、食欲の秋を満喫してくださいませ。

-----☆

■このメールはメルマガ登録をいただいた方及び当法人職員と名刺交換させていただいた方にお送りしております。

■配信停止は下記URLからお願いいたします。

URL: <http://www.jffic.or.jp/mailmagazine>

■当法人の個人情報の取扱いにつきましては下記のウェブサイトに掲載しております。

URL: <http://www.jffic.or.jp/privacy>

■配信元: (一財)日本食品検査 事業本部 技術支援部門

〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレビル3階

URL: <http://www.jffic.or.jp>

TEL: 03-6436-8771

-----